事業番号	55

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	産業活性化事業							担当部	地域活性化営業部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	商工振興課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	商工労政係・新産業創出係	
	総合計画分野別計画 主目的	5 産業・交流 20 商工業 2 既存商工業の経営を支援します									
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	○
	予算区分	款	7	項	1	目	2	大	2	中	1
	根拠法令・個別計画	中小企業相談所運営費補助金交付要綱、産業活性化事業費補助金交付要綱、中小企業設備近代化助成金交付要綱、小牧市中小企業ISO認証取得支援助成金交付要綱、小牧市中小企業エコアクション21認証登録支援助成金交付要綱、小牧市中小企業ISO認証更新支援助成金交付要綱									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	市内企業と市民の交流を促進し、地域産業の活性化を図ると共に、中小企業者の育成と健全な発展を図る。中小企業者の経営支援及び技術改善により小牧市商工業全体の振興に寄与する。									
	内容（手段）	【26年度実施内容】 ・中小企業相談所運営費補助金 中小企業者育成及び経営指導等を実施している小牧商工会議所内の中小企業相談所の運営費を補助した。 15,000千円 ・中小企業設備近代化助成金 市内中小企業者の近代化及び合理化に必要な設備の導入を促進するため、償却資産の新規取得に対して助成をした。 27,632千円 ・ISO認証取得助成金 中小企業の良好な品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証取得をした市内企業に対し、審査登録に要した費用の1／2以内で助成をした。 722千円 ・ISO認証更新助成金 中小企業の良好な品質管理及び環境に配慮した経営体制を構築し、産業の振興に寄与する目的で、ISOの認証更新をした市内企業に対し、更新に要した費用の1／4以内で助成をした。 3,716千円 ・産業活性化事業 市内企業の情報を大学・高校等に提供し、紹介、宣伝するとともに、各企業のPR及び地域との連携を図るための産業フェスタを開催した。春日井市・春日井商工会議所・小牧商工会議所と共催で、「合同説明会」「人事担当者向け講習会」「教育機関就職担当者と企業との懇談会」の3事業を実施した。11,000千円 【26年度その他直接経費の内訳】 （仮称）小牧市中小企業振興基本条例検討委員会委員謝礼(61千円)、普通旅費（7千円）、消耗品費(22千円)、印刷製本費（151千円）、技能五輪愛知大会小牧市会場運営委託料(5,764千円)、中小企業団体中央会負担金（15千円）、技能五輪愛知大会会場市輸送費負担金(562千円)、エコアクション21認証取得助成金（96千円） 【27年度直接経費の内訳】 （仮称）小牧市中小企業振興基本条例検討委員会委員謝礼(342千円)、普通旅費（29千円）、特別旅費(190千円)、消耗品費（30千円）、食糧費(7千円)、印刷製本費（11千円）、通信運搬費(174千円)、中小企業団体中央会負担金（15千円）、エコアクション21認証取得助成金（500千円）、中小企業相談所運営費補助金（15,000千円）、中小企業設備近代化助成金（25,000千円）、ISO認証取得助成金（1,200千円）、産業活性化事業補助金（11,000千円）、ISO認証更新助成金（5,200千円）									
	受益者負担	無									

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	48,766	57,454	64,748	58,698
		正職員	従事者数	人	0.15	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	789	1,052	1,052	1,052
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	49,555	58,506	65,800	59,750
		対前年比		%		118.0	112.4	90.8
	財源	一般財源		千円	49,555	58,506	65,800	59,750
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	0	0	0	0

事業番号	55

業績	活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	中小企業設備近代化助成金申請件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	70	86	90	
	ISO認証取得助成金額	千円	目標	2,000	1,600	1,400	1,200
			実績	1,039	405	722	
	エコアクション21認証取得助成申請件数	件	目標	10	5	4	4
			実績	3	2	1	
	成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
	中小企業設備近代化助成金申請企業償却資産取得額	千円	目標	—	—	—	—
			実績	2,135,698	3,688,409	2,847,665	
	ISO認証取得助成申請件数	件	目標	5	4	4	4
			実績	4	2	4	

事業の自己評価			
平成26年度の実施結果	事業の達成状況	中小企業設備近代化助成金については、引続き設備投資が好調なことから多くの中小企業に補助をすることができた。	
	事業実施における課題	ISO認証取得助成、エコアクション21認証取得助成については、認証取得を考えている市内企業の多くがすでに認証を取得したと思われるので、申請件数が少ないと思われる。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	・中小企業の負担を軽減する補助制度は必要であり、事業を廃止しては、地域経済の停滞につながることが考えられる。 ・ISO認証取得助成、エコアクション21認証取得助成については廃止・縮小の影響は小さいと考えられる。	
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	ISO認証取得助成、エコアクション21認証取得助成については、「企業新展開プログラム」のなかでも、活用実績等を確認し以後の運用について判断する時期となっているが、申請件数が少ないことから、関係機関と協議のうえ継続の有無を検討する。	
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	経済状況の先行きが不透明ななか、中小企業への支援については必要と考えられる。	
	28年度以降の改善案	現在の助成制度を見直し、必要な支援制度の改善を図る。	

二次評価	方向性の判定	判　定　理　由
	維　持	一次評価のとおり。 ISO認証取得助成件数、エコアクション21認証取得助成件数については、実績数も極めて少なく、25年度から実施しているISO認証更新助成も含め終期設定を行うこと。 また、現在の助成制度について、効果や課題を把握、検証し、必要に応じて助成内容を見直すとともに、小牧市企業新展開支援プログラムを基に、他部署とも連携して新たな企業支援策を検討されたい。